

RJJ19B0756-0100

マスクROM番号	
----------	--

ルネサスシングルチップ16ビットマイクロコンピュータ  
M30622M8V-XXXXFP  
マスク化確認書

受 付 欄	年 月 日
	課長印 担当者印

(注) 印をすべて記入ください。

貴社 記入欄	貴社名	殿 TEL ( )	発行 印	責任者印	担当者印
	発行日	年 月 日			

1. ご確認表

発注される品種名および提出いただくEPROM、またはフロッピーディスクを指定してください。

EPROMで発注される場合は1パターン当たりEPROMが3セット必要です。フロッピーディスクで発注される場合1パターン当たりフロッピーディスクが1枚必要になります。

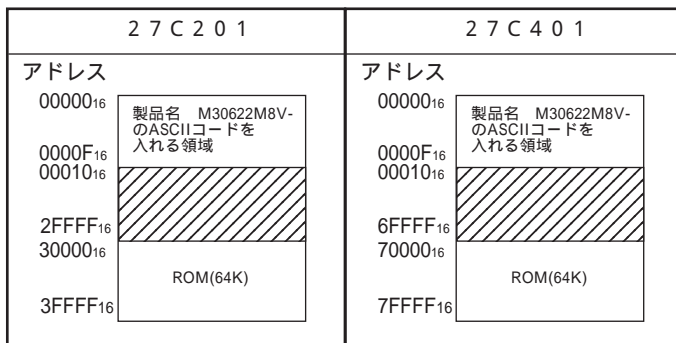
EPROMの場合

当社では提出いただいた3セットのEPROMの内、少なくとも2セットの内容が同一であれば、この内容のデータによってマスク作成を行います。したがって、このデータと生産される製品に焼きつけられるROMデータが異なる場合のみ当社はその責を負います。提出いただくEPROMデータの内容については十分に確認をお願いします。

マイクロコンピュータ形名 M30622M8V-XXXXFP

EPROMの全領域のチェックサムコード     (16進表示)

EPROMの種類



- 斜線部分には“FF<sub>16</sub>”を入れてください。
- 0000<sub>16</sub> ~ 0000F<sub>16</sub>番地は製品形名のデータ格納領域です。  
‘M30622M8V-’のASCIIコードを右記に示しますので、0000<sub>16</sub> ~ 0000F<sub>16</sub>番地には必ず右記のデータを書き込んでください。  
番地、データとも16進表記です。

アドレス	
0000 <sub>16</sub>	‘ M ’ = 4D <sub>16</sub>
00001 <sub>16</sub>	‘ 3 ’ = 33 <sub>16</sub>
00002 <sub>16</sub>	‘ 0 ’ = 30 <sub>16</sub>
00003 <sub>16</sub>	‘ 6 ’ = 36 <sub>16</sub>
00004 <sub>16</sub>	‘ 2 ’ = 32 <sub>16</sub>
00005 <sub>16</sub>	‘ 2 ’ = 32 <sub>16</sub>
00006 <sub>16</sub>	‘ M ’ = 4D <sub>16</sub>
00007 <sub>16</sub>	‘ 8 ’ = 38 <sub>16</sub>

アドレス	
00008 <sub>16</sub>	‘ V ’ = 56 <sub>16</sub>
00009 <sub>16</sub>	‘ - ’ = 2D <sub>16</sub>
0000A <sub>16</sub>	FF <sub>16</sub>
0000B <sub>16</sub>	FF <sub>16</sub>
0000C <sub>16</sub>	FF <sub>16</sub>
0000D <sub>16</sub>	FF <sub>16</sub>
0000E <sub>16</sub>	FF <sub>16</sub>
0000F <sub>16</sub>	FF <sub>16</sub>

RJJ19B0756-0100

マスクROM番号

ルネサスシングルチップ16ビットマイクロコンピュータ  
 M30622M8V-XXXXFP  
 マスク化確認書

アセンブラソースプログラムの先頭に、書き込むEPROMの種類別に下表に示す疑似命令を記述することにより、EPROMの00000<sub>16</sub> ~ 0000F<sub>16</sub>番地に形名のASCIIコードを書き込むことができますのでご利用ください。

EPROMの種類	27C201	27C401
ソースプログラムへの記述	.SECTION ASCII CODE, ROM DATA .ORG 0C0000H .BYTE ' M30622M8V- '	.SECTION ASCII CODE, ROM DATA .ORG 080000H .BYTE ' M30622M8V- '

(注) EPROMに書き込まれた形名とマスク化確認書の形名が一致しない場合、ROM処理ができませんので正確に形名記入をお願いします。

フロッピーディスクの場合

当社では提出いただいたフロッピーディスクのファイルの内、マスクファイル生成ユーティリティで生成されたマスクファイル処理してマスク化を行います。したがって、このマスクファイルと生成される製品に焼きつけられるROMデータが異なる場合のみ当社はその責を負います。提出いただくマスクファイルの内容については十分に確認をお願いします。

用意していただくフロッピーディスクは3.5インチ2HD(IBMフォーマット)です。また、フロッピーディスクに収めるマスクファイルは一つだけにしてください。

マイクロコンピュータ形名 M30622M8V-XXXXFP

ファイルコード  (16進表示)

マスクファイル名  .MSK(英数字8桁)

2. マーク指定

マーク指定はパッケージの形状により異なります。別紙のマーク指定書(パッケージ別)にご記入の上、本マスク化確認書に添付して提出ください。

M30622M8V-XXXXFPの場合は100P6Sのマーク指定書を提出ください。

3. 使用条件について

当社製品検査の参考とさせていただきますので、発注される製品の使用条件について質問します。

(1) X<sub>IN</sub>-X<sub>OUT</sub>発振回路は次のどの条件で使用されますか。

- セラミック共振子                      水晶発振子  
 外部クロック入力                      その他(                      )

またその周波数は何MHzですか。

f(X<sub>IN</sub>) =  MHz

RJJ19B0756-0100

マスクROM番号

ルネサスシングルチップ16ビットマイクロコンピュータ  
M30622M8V-XXXXFP  
マスク化確認書

(2) X<sub>CIN</sub>-X<sub>COUT</sub>発振回路は次のどの条件で使用されますか。

セラミック共振子                      水晶共振子  
外部クロック入力                      その他(                      )

またその周波数は何kHzですか。

f(X<sub>CIN</sub>) =  kHz

(3) マイコンの使用動作モードは次のどの条件で使用されますか。

シングルチップモード                      メモリ拡張モード  
マイクロプロセッサモード

(4) マイコンの動作周囲温度は次のどの条件で使用されますか。

- 10 ~ 75                      - 20 ~ 75                      - 40 ~ 75  
- 10 ~ 85                      - 20 ~ 85                      - 40 ~ 85  
- 20 ~ 125                      - 40 ~ 125

(5) マイコンの動作電源電圧は次のどの条件で使用されますか。

2.7V ~ 3.2V                      3.2V ~ 3.7V                      3.7V ~ 4.2V  
4.2V ~ 4.7V                      4.7V ~ 5.2V                      5.2V ~ 5.5V

(6) I<sup>2</sup>C(Inter IC)バス機能を使用されますか。

未使用                      使用

(7) IE(Inter Equipment)バス機能を使用されますか。

未使用                      使用

ご協力ありがとうございました。

4. 特記事項